



鉄建 NEWS

令和7年12月26日発行 第373号

2025年 鉄建5大ニュース

2/4

帯広出勤日に120cmを



超える大雪!



タイムログ(勤怠管理システム)導入

楽楽明細システム導入

10月

職場対抗
ボウリング大会



優勝!

帯広 38°C(過去最高)

帯広鋼材センター



札幌鋼材センターで



熱中症対策実施

4

工業団地のソフトボール大会で



3位入賞!

鉄建やっちゃった大賞♪

1位 札幌Mさん

2人で立山・黒部アルペンルートの旅に申し込んで、あと10日というところで、妻が大腿骨骨折。救急車で運ばれ即入院手術。機械式繼手のように、骨と骨を鉄筋でつなぎ、手術は完了。そこからリハビリ開始。2~3か月掛かるようだ。旅のキャンセル料7万円(2人分)。入院手術費21万円。更にリハビリ病院への転院。これから入院治療費がいくらかかるか・・・。やられちゃいました。

2位 本社Wさん

今春、東京出張の帰りの電車でリュックサックを忘れてしました。降りた後エスカレーターに乗った直後に気づき、登り切った所から階段を駆け下りましたが、電車は出発した後でした。問題だったのは会社で使用しているパソコンがその中にあった事です。焦りながら駅員さんに話すも、乗っていた車両番号も分からず・・・。飛行機の出発が30分後でしたので、泣く泣く帰路に着きました。

その後、落とし物センター6カ所に毎日確認していましたが見つかりませんでした。しかし10日後出てきました!^^ さすが日本国、この国と人に感謝でした。

3位 札幌Sさん

去年、初めて施工管理技士の試験を受け1次は受かる事ができ、2次試験で不合格という残念な結果に終わり、今年こそは2次試験受かるように日々勉強していましたが、試験の2日前にインフルエンザに感染してしまい、試験を受ける事が出来ませんでした。来年こそは試験に受かるように勉強し併せて健康管理にも気を付けていきたいと思います。

4位 本社Aさん

工業団地のソフトボール大会で、助っ人で来てくれた札幌支店のIさんと共に最終回に痛恨の連続エラー・笑 勝っていたのに同点になり、抽選の結果負けてしまい決勝進出ならず。来年は活躍します!

5位 本社Mさん

日本酒やほかにも色々飲みすぎて、過去最大の二日酔いになりました・・・。飲んだ翌日の15時くらいまで気持ち悪かったです!

卸売団地

歳末親睦パーティー

この度、親睦パーティーに初めて参加させていただきました。

参加前は緊張もありましたが、会場の和やかな雰囲気と、皆様の温かいご対応のおかげで、安心して交流を深めることができました。

普段の業務では関わる機会の少ない方々と会話でき、仕事とは異なる一面に触れられたことは非常に有意義なものでした。

また、共通の話題を通じて自然と会話が広がり、職場としての一体感を改めて感じる良い機会となりました。

初参加ではありましたが、終始楽しく充実した時間を過ごすことができ、参加して大変良かったと感じております。

今回の交流を今後の業務や人間関係づくりにも活かしていきたいと考えております。

建材課 平井 利樹



札幌支店 佐々木洋輔

今年の納涼での一枚です。

写真から見て分かるように今年の夏を誰よりも楽しんでいる写真となっています。

今回、自分の写真を載せるか迷いましたが、

この写真を上回る写真がなく、この一枚を選びました。

来年の納涼を今年以上に楽しんでいきたいと。。。

本写真の撮影者は、

札幌支店の猪野毛さんです。

iPhoneで撮っていただきました！(^~^)！

すべて 真夜中の 恋人たち



著・川上未映子

このタイトルに惹かれて本を購入しました。

読み始めると、1ページ目から情景の描写が分かりやすく、綺麗な文章ですぐ作品の世界観に入り込むことが出来ました。

主人公は自宅で校正の仕事をする女性で、自分に自信がなく人と話しても肯くばかりで自己表現をするのが苦手な性格でしたが、ポストに入っていたカルチャーセンターの講座案内を見て受講しようと施設に足を運んだことがきっかけで三束さんという男性と出会います。

年に一度、誕生日の真夜中に散歩をするくらいしか外出をしない主人公が、三束さんと定期的に会って話すようになります。出版社の担当者で友人でもある聖や学生時代の友人、今の仕事を紹介してくれた先輩などと会って話したりするようになって、自分自身の性格と向き合い、三束さんへの気持ちにも気づくようになります。

登場する女性の描き方、性格や言動などが妙に現実味があり、主人公の性格を分かっているからこそ出てくる言葉が人間らしくて少し不気味にも思えました。

三束さんへの気持ちに気づいてから忘れていくようになるまでの時間の流れ方も丁寧に描かれており、共感できる場面も多くありました。

読み終えたあとはもやもやとした気持ちが残っていたのですが、ふと最初のページを読み返してみると、主人公の気持ちがより分かって感動し、結末を受け止めることが出来ました。

淡々と進んでいく物語なので、真夜中の静かな時間にゆっくり読むのがおすすめの1冊でした。

建設部 川村由佳

今年も最後の社内報になりました。恒例の5大ニュースとやらかした大賞を掲載すると「もう年末かあ...」と感じます。皆さんには今年振り返つてみてどんな年でしたか? 皆さんは今年を振り返つてみてどうでしたか? ちやつた大賞を掲載すると「もう年末かあ...」と感じます。私はやっぱり職対ボウリング大会で優勝できたこと、たくさんの方に声をかけて頂いたことが今年一番思い出かなあと思います。今年一年有難うございました。来年も鉄建NEWSをよろしくお願いいたします。ただ

編集後記